

第2回 最上小国川流域環境保全協議会

第1回協議会における 指摘事項と対応案

第1回 最上小国川流域環境保全協議会

概 要

開催日時 平成21年1月20日 13:00～15:00

場 所 山形県建設会館(山形市)

出席者 中島委員長はじめ 全9名
(全委員数 12名)

第1回協議会における指摘事項と対応案

分類	内容	対応案
事業の概要	(ダム)放流口は開閉はしないのか。	開閉しない構造としている。
	ダムの湛水域の延長はどのくらいか。	上流側約 2kmである。
	濁水長期化の説明図にある縦軸の単位「濃度(%)」は何のことか。	重量%である。 今後の資料では、単位を「mg/L」にするなど変更する。
環境の概要	当該地域は一番調査の進んでいない所である。今後の調査では、新しい昆虫種が確認される可能性がある。	多様な主体の調査も含め情報収集に努める。
今後の予定等	公表委員会だが、今後、調査予測結果は会内で説明されるのか。	公開を原則とする。なお重要種の情報や個人情報等については公表しないこともある。 資料の見せ方については委員長と相談する。
	漁協の方は今後も委員として委員会への参加を要請していくという位置づけでよいか。	その通りである。